



平成30年12月4日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花
代 表 者 名 代表取締役社長兼COO 本 多 裕 二
(コード番号 7604 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役執行役 管理本部長
上 村 正 幸
(TEL 0942-38-3440)

「株式会社南州ミート」との合弁会社設立に関する基本合意のお知らせ

当社は、平成30年12月4日開催の取締役会において、飲食店経営を行うことを目的に、株式会社南州ミート（本社：鹿児島県肝属郡肝付町、代表取締役社長 石松光、以下「南州ミート」という）との共同出資による合弁会社を設立する計画に基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 基本合意の趣旨

南州ミートは主に「かごしま黒豚（六白黒豚）」、「三元豚」と「黒毛和牛」の食肉販売及び飲食店を営む企業であり、南州ミートにて取扱う「かごしま黒豚（六白黒豚）」等は、グループ会社である南州農場株式会社（本社：鹿児島県肝属郡南大隅町、代表取締役社長 本田玲子、以下「南州農場」という）より仕入れております。南州農場は鹿児島県肝属郡にて「六白黒豚（年間出荷頭数約8,000頭）」、「三元豚（年間出荷頭数約86,400頭）」及び「黒毛和牛（年間出荷頭数約390頭）」の繁殖、肥育の生産に努める農場経営を行っております。中でも「六白黒豚」につきましては、独自のこだわりの餌で飼育し、「南州黒豚」としてのブランド化を図っております。一般の豚が一度に約12頭出産することに対し「南州黒豚」は約8頭と少なく、出荷体重114kgに達するのも一般の豚の半年に対し約8ヶ月と長く時間を費やし、希少価値が高く健康的な商品であります。

当社は、生産者と共に合弁会社による事業拡大を図ることを目的とし、南州農場が手掛ける「南州黒豚」を扱う飲食店経営は、梅の花グループの事業展開に大きく寄与すると判断いたしました。

「南州黒豚」、「三元豚」を取扱う飲食店経営に着手すること、「黒毛和牛」が中心の焼肉店経営を行うことで「南州農場」が生産する商品ブランドを広域に認知し、より広い顧客層を獲得することが可能と考えております。また、飲食店舗名は、生産者が分かりやすくお客様に信頼して頂くため「南州農場」を使用する予定であります。

食材は南州ミートから供給することとし、1次産業から3次産業まで一体化した6次産業化に着手してまいります。今後、付加価値のある製品を相互で開発・供給することに努め、相乗効果を図ることが可能であると判断し、新会社を設立することの基本合意に至りました。

2. 合弁会社の概要

本合弁会社の設立は平成31年1月を予定しております。

その他、本合弁会社や提携内容に関する事項及び業績見通しは現時点で未定であります。確定次第、公表いたします。

南州ミートと当社は基本合意に基づき、本合弁会社の詳細について協議してまいります。本合弁会社の詳細につきましては、今後明確になり次第、お知らせいたしますが、「南州黒豚」、「三元豚」を取扱う飲食事業、「黒毛和牛」を中心とした焼肉店経営についてはそれぞれ10店舗程度の運営を想定しております。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	平成30年12月4日
(2) 合弁会社設立	平成31年1月(予定)
(3) 合弁会社事業開始日	平成31年7月(予定)

4. 共同出資者の概要

(1) 名称	株式会社南州ミート	
(2) 所在地	鹿児島県肝属郡肝付町	
(3) 代表者	代表取締役社長 石松 光	
(4) 事業内容	畜産食料品の製造・販売	
(5) 資本金	30,000,000円	
(6) 設立年月日	平成21年8月12日	
(7) 当社との関係	資本関係：	該当事項はございません。
	人的関係：	該当事項はございません。
	取引関係：	該当事項はございません。
	関連当事者への概要状況：	該当事項はございません。

5. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響が軽微であります。なお、業績への影響が予想される場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上